

令和3年度 英語学習実施状況について

金沢市立不動寺小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和4年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	41.0	47.0	12.0	0.0	0
問2	英語の勉強は大切だ。	100.0	0.0	0.0	0.0	0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	65.0	35.0	0.0	0.0	0
問4	英語の授業の内容がわかる。	65.0	35.0	0.0	0.0	0
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	29.0	53.0	18.0	0.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	24.0	59.0	18.0	0.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	82.0	18.0	0.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	82.0	18.0	0.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	94.0	6.0	0.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	41.0	35.0	24.0	0.0	0.0

②指導改善の具体策(令和4年2月実施「英語教育に関する報告書」より)

- ・文字を書かせる活動・機会が少なかったため、来年度は書く活動を設定していきたい。書き写すことを中心に、自分の名前が確実に書くことができるように、英語ショートタイムや毎時間の授業で位置付けていき、継続して取り組むことができるようにする。
- ・英語でのやり取り(質問したり・答えたり)について、自信がない児童が比較的多くみられるため、既習を生かして自由に話す場を設定したり、やり取りを認めたり広げたりしていく場を多く設けていきたい。

③学校関係者評価

- ・昨年度(R2)のアンケート結果と比較すると、肯定的な回答が全体的に多く見られる。
- ・「英語の勉強は大切だ」と感じている児童が全員という結果から、今後もこの気持ちを大切にもって授業に取り組んでほしい。先生方も学習の大切さが伝わるような働きかけ・授業展開を継続して行ってほしい。しかし、「英語の勉強が好きだ」という項目になると、肯定的な回答は多いが、「そう思う」と回答している児童が半数以下になっている。児童が英語の勉強が好きになれるよう、楽しみながら学習できるような工夫をしてほしい。
- ・「英語で先生や友達に質問することができる」「先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる」と感じている児童が少ないことが気になる。具体策にもあるように、自由にやり取りをする場を設定したり、楽しみながらやり取りをしたりできるようにしてほしい。どこにつまずきを感じているのかを把握して、授業改善に生かして行ってほしい。
- ・「教科書の単語や英文を読むことができる」という項目で、児童の意識にばらつきが見られるため、単語を見せてくり返し練習をしたり、英文を読む場を設定して行ってほしい。児童の目に、英単語・英文が多く触れるような工夫をしてほしい。